

ボラ♥ほっと

発行：北名古屋市社会福祉協議会ボランティアセンター（Tel：0568-25-8500） 編集：北名古屋市ボランティア連絡協議会



『キツツキの会』が 第13回中日福祉ボランティア賞を受賞しました！



中日福祉ボランティア賞は、東海3県を拠点に5年以上継続して福祉活動を行なっているボランティア団体に贈られる賞。今年には11団体と個人3人に贈られました。『キツツキの会』についての関連記事は④頁をご覧ください。

※ボラ・ほっとは、皆さまから寄せられた共同募金の配分金の一部で作成しています。

わたしたちは



こんなことをしています!

No.19

ボランティアをやってみようかな…?と思ってもどんなグループがどんな事しているのか分からないのでは先に進めませんね。ボランティアセンター登録のグループはたくさんあります。今回は『蕎麦打ち倶楽部』というグループを皆さんに紹介します。

蕎麦打ち倶楽部



長谷川 栄司 会長

昨年4月、『蕎麦打ち倶楽部』を会員11名で立ち上げました。「蕎麦打ちは難しいや」「麵打ちの様にはうまいかないナ」こんな思いが皆の声になり、月2回の例会日を4回に増やし、蕎麦打ち技術の向上を目指して練習に練習を重ねて励んできました結果、ようやく皆様に召し上がって戴けるような蕎麦が打てるようになりました。従って今期は、蕎麦打ち教室を実施、特養施設訪問を2回実施することを計画しています。

毎月第3火曜日の例会日に試食会を行っていますから是非食べに来て下さい。尚、その他からの依頼が来たときも、会で検討し惜しまず協力して行きたいと思っています。



蕎麦を食べて元気になろう!

比叡山延暦寺の荒行「千日回峰行」修業を始めてから700日を超えると、9日間の「断食・断水・不眠・不臥の行」に入ります。超人的な苦行に入る前に、五穀断ちという苦行があります。

五穀とは米、麦、アワ、ヒエ、キビなどの穀物のことで、五穀の仲間に入らない蕎麦の実を生食して修業することが許されているそうです。

蕎麦の実は生命維持に必要な栄養素を多く含んでいます。植物性タンパク質は米の2倍、小麦の1.5倍以上といわれています。また疲れをいやし、集中力を高める「リジン」という必須アミノ酸も豊富に含まれています。更に、「ルチン」という成分も豊富に含まれ血管収縮作用、毛細血管の透過抑制作用、毛細血管壁を強くする効果も期待でき、脳出血予防に効果があるのではないかとされています。



蕎麦の花

参考 蕎麦を主食にしている民族には、脳出血とか心臓病になる方が非常に少ないそうです。

★始めました★

蕎麦打ち倶楽部では4月から毎月1回、手打ち蕎麦を皆さまに召し上がって頂く日を設けました。是非ご賞味下さいませよう会員一同お待ちしております。(原則として毎月第3火曜日)

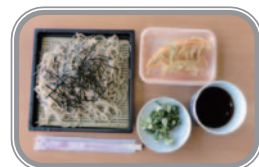
日時 7/15(火), 8/19(火), 9/16(火), 10/23(木)
午前11時30分から12時30分まで

場所 もえの丘 栄養指導室

お代 手打ち蕎麦とかき揚げで300円

※まだご用意出来るのは20食ほどですので、予約していただきますと確実です。

予約電話番号 080-6955-6323 岡本



平成26年度 社会福祉協議会ボランティアセンター登録団体等一覧

【No.1～20はボランティア連絡協議会に登録】

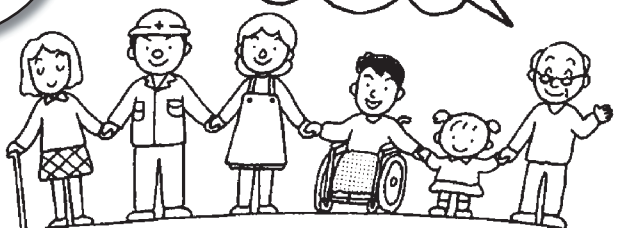
No.	団体名	活動内容	No.	団体名	活動内容
1	キツツキの会	広報・社協だよりの点訳など	16	北なごや防災ボランティア	水防訓練・防災訓練の協力 防災のための講習会など
2	麦の会	ひとり暮らし高齢者とのふれあい会の実施など	17	じょいらいふ	障害児・者支援活動
3	あいの会	手話学習など	18	北名古屋屋おもちゃ病院	おもちゃの修理など
4	あゆみの会	手話学習など	19	北名古屋麺友会	手打ち麺などによる地域福祉活動
5	虹	母子父子家庭児童への手作りバースデイカード作成など	20	蕎麦打ち倶楽部	手打ち蕎麦を通じて地域福祉活動への参加
6	れもん	手話学習など	21	ふれあいの会	ひとり暮らし高齢者とのふれあい昼食会の実施など
7	てのひら	デイサービスへの協力など	22	YOU・愛	もえの丘デイサービスへの協力など
8	ひまわりの会	心身障害児・者の自立と社会参加支援	23	北名古屋屋おもちゃ西病院	おもちゃの修理など
9	桂の会	デイサービスでの籐芸の指導 介護予防・出前講座など	24	未来	精神障害者の自立と社会参加支援など
10	㊦北なごや	要約筆記活動など	25	フランス語クラブ	フランス語でのボランティアフリーガイドなど
11	かたらんと	広報等の音訳テープ作成など	26	みんなの知恵袋	再利用(リサイクル)手作り品の作成など
12	西春点訳クラブ	広報・社協だよりの点訳など	-	北名古屋都市ボランティア連絡協議会	市内ボランティアグループ間の情報交換等
13	すみれ	あいせの里での食事介助など	-	北名古屋市手話サークル会	市内手話ボランティア等の総合窓口
14	はと	広報等の音訳テープ作成など	-	個人ボランティア	運転ボランティア等
15	お茶の会	イベント等でのお茶会など			

ボランティア相談

☆日時 毎月第3水曜日
午後1時30分～3時30分まで
☆場所 総合福祉センターもえの丘
2階 ボランティア専用室
(北名古屋市熊之庄大畔48番地)

相談日には
ボランティア実践者も
参加しています。

皆さんも
いっしょにボランティアを
しませんか!



継続は力なり!!

No.2

ボランティアグループにはそれぞれの歴史があります。
今年3月に中日福祉ボランティア賞を受賞した『キツツキの会』は33年の歴史のあるグループ、
そしてこれから歴史を作るグループと様々です。
どのグループも地域の人々とかかわりながら多くのことを学び成長を続けています。
今年もそれぞれ節目を迎えるグループがあります。
まさに「継続は力」ですね。

キツツキの会

33年目



1981年に有志が集まり同好会としてスタートしました。
「広報北名古屋」や「北名古屋市社協だより」の点訳、絵本や市民からの要望があった小説などを点訳しています。視覚障害者の方々から面白かったと言ってもらえるとやりがいを感じます。

本間 達人

③ 北なごや 20周年

数年前の養成講座受講生が一人前になって、現場で活躍出来るようになりました。
次世代を担うべく、バワコレ要約筆記にも取り組んでいます。

石原 幸世



北名古屋ボランティア連絡協議会 総会にて

ひまわりの会



私たち「ひまわりの会」は、40年前の1974年7月1日に、障がいをもつ子の親たちで結成されたグループです。【社協登録 1992年6月】時は流れ平成18年3月の合併を機に、親の会の一本化にともない、ボランティア活動を続けられるメンバーは、ほんの僅かで細々と記念すべき本年を迎えました。

向日葵の花のように、明るく希望をもち、青空が似合うグループを目指し、記念行事として北名古屋市知的障害者育成会青年部主催「防災ピクニック」のお手伝いをするにしました。

防災ピクニック



と き : 7月12日(土) 10:00~14:00

と ころ : 陽だまりハウス

※当日は、市防災指導監 大島 良治氏の指導で簡易トイレを作ります。

お手伝いをして頂ける方は、7月3日迄に連絡をください。

連絡先 : 広瀬英子 ☎ 22-6710



北なごや防災ボランティア

師勝北小学校5年生の各教室にて、防災ボランティアの女性4名で紙芝居「いなむらの火」を通して防災についての話をしました。初めての紙芝居で緊張はしていましたが、児童も真剣な眼差しで聞いていました。

最後に津波や地震が起きたらどうしたら良いのか。例えば、就寝中に地震が起きて逃げる時に、家具や窓ガラスが壊れて素足ではケガをしたらいけないので、ベットの近くにスリッパや靴を置いておくなど、自分の出来ることから始めてください、そして今何をしたらいいのか、お家の人とも話し合っしてほしいと分かりやすく話していました。

4/21 (月)



師勝北小学校5年生の教室にて

「いなむらの火」について

濱口儀兵衛（1820～1885）は紀州有田郡広村（和歌山県有田郡広川町）に生まれた。家は醤油醸造業を営む旧家で、儀兵衛は七代目にあたる。

幕末から明治時代にかけて家業のみならず、近代日本の発展に力をつくした。

1854年、のちに「南海の大地震」と呼ばれる地震にあい、海水の異常な引き方を見て津波がくることを予見した儀兵衛は、自分の田に積み上げられていた収穫後の稲束（稲むら）に火をつけて村人の注意をひき、危険を知らせ命を救った。



川崎 大治 脚本／降矢 洋子 絵 童心社

北名古屋麺友会

「麺遊会」から「北名古屋麺友会」にグループ名を変更しました。友を大切にしようとの考えから原点に戻り会員9名で再結成。「麺」を通してボランティア活動を進めていきます。

「二子子供会」麺打ちに挑戦！

手指を動かし、わいわいがやがやと子供会総勢41名。初めて体験する子どもが多く顔に白いうどん粉を付け、まるでお化粧しているような子もいました。足踏みの工程100回を5回繰り返す。「美味しくなれ、美味しくなれ」と言葉に出して踏み続けました。出来上がったうどんは「きつねうどん」として食べました。「美味しい、おかわり」の声があちこちから出て好評でした。子ども達からは「また来ます。よろしくお願いします」という言葉があり、スタッフ一同、子ども達に負けないようこれからも麺作りに精進します。

4/27 (日)



もえの丘栄養指導室で二子子供会と一緒に「はいチーズ」

三施設合同運動会



4/30 (水)

あかつき共同作業所、にしはるひまわり作業所、セルフしかつが、市総合体育館アリーナにて、今年で3回目の合同運動会を行いました。作業所の仲間と職員、ボランティア40名余りが、一緒にパン食い競争やジェンカに参加しました。各作業所のアトラクションや対抗リレーもあり、場内に大きな歓声が響き楽しい運動会でした。

〒481-0033

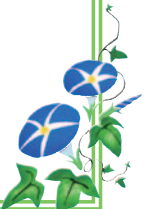
北名古屋市西之保藤塚93番地

北名古屋市社会福祉協議会

ボラ・ほっと係

E-mail :

fukushi@kitanagoya-shakyo.jp



平成26年度

4/12 (土)

場所 もえの丘ふれあい健康ルーム



V連協新会長
茶納百合子

平成26年度の総会がもえの丘で行われました。新会長に茶納百合子が就任、新体制のもと20団体のボランティアグループ代表が今年の抱負を高らかに宣言しました。

また昨年まで4年間、バイタリティー溢れる会長としてふれあいフェスタや東尾張ブロックボランティア集会（豊山町との共同開催）そして講演会や研修会開催等、リーダーシップを発揮された山下喜三子さんに惜しみない拍手が送られました。

今年度も、各自のボランティア活動はもちろん互いに助け合い、さまざまな場面で『笑顔で楽しくボランティア』を実践していく事を誓い閉会となりました。

V連絡協議会 役員

会長	茶納 百合子
副会長	加藤 富士美
副会長	吉田 彩子
書記	山本 史子
書記	細野 陽子
会計	植 喜美恵
会計	横山 義和
広報	大野 あけみ
広報	中川 成光
監事	石原 幸世



総会后、“ザ・オヤジシンガーズ”ミニコンサートで「ジェリコの戦い」「スカパローフェアー」など聴きなれた曲と息の合った男性10人の歌声は心に優しく届きました。又「聖者の行進」「青山脈」などを会場の皆さんと大合唱をし、最後の曲「花は咲く」は北名古屋市手話サークル連絡会の皆さんと手話を交えながら歌い、楽しい時間を過ごしました。

【指揮 杉山陽子、ピアノ 福永万里子】



エッ Say

まるで、マラソンを走り切った達成感！
ニューリーダーにバトンを渡せた喜び！！

ボランティアの皆様には、言葉では言い尽くせないたくさんのご支援とご協力を頂きありがとうございました。

ボランティア通信、ボランティアまつり、ふれあいフェスタ、東尾張ブロックボランティア集会で企画から運営まで共にはげましあい、頑張った仲間との思い出は、私にとって忘れられない生涯の宝物となりました。

これからも、大好きなボランティア活動を続けていきます。

ボランティアの輪が広がることを願って・・・



V連協 前会長 山下喜三子